

【総合体育館開催】★ウォーキング教室 (9:30 ~ 11:00) ★健康体操教室 (14:00 ~ 15:30)

6月

- 2 (火) ★ウォーキング教室
- 4 (木) 吉隈保育所園庭開放 (ふれあい遊び)
※要事前連絡 (☎65・3367)
10:00 ~ 12:00 吉隈保育所
★健康体操教室
- 5 (金) 桂川町文化連合会 絵画教室 展示会 (14日(日)まで)
9:00 ~ 16:30 玉塚装飾古墳館
土師保育所園庭開放 (ふれあい遊び)
※要事前連絡 (☎65・0077)
10:00 ~ 12:00 土師保育所
- 7 (日) 【当番医】三宅脳神経外科病院
☎25・5050 (飯塚市築市)
第20回桂川町ゲートボール大会
※要申込 (総合体育館 ☎65・5145)
8:30 ~ 全天候型ゲートボール場
- 9 (火) ★ウォーキング教室
- 10 (水) 食生活改善推進員養成講座 (第1回)
※要申込 (健康福祉課 ☎65・0001)
10:00 ~ 12:00 総合福祉センター
- 11 (木) 心配ごと相談
13:00 ~ 16:00 総合福祉センター
★健康体操教室
- 13 (土) 元気腎 (人) の会
※要申込 (健康福祉課 ☎65・0001)
9:30 ~ 12:30 総合福祉センター
わくわくスポーツ体験塾
※要申込 (総合体育館 ☎65・5145)
9:30 ~ 11:30 桂川小学校体育館
- 14 (日) 【当番医】西園内科クリニック
☎24・9308 (飯塚市小正)
- 15 (月) **がん検診・肝炎ウイルス検査事前予約期間、
大腸がん検診容器配布期間**
※6月19日(金) まで
9:00 ~ 16:00 総合福祉センター

- 16 (火) ★ウォーキング教室
- 17 (水) 離乳食教室
※要申込 (健康福祉課 ☎65・0001)
10:00 ~ 13:00 総合福祉センター
- 18 (木) 弁護士による無料法律相談
※要予約 (総務課 ☎65・1100)
13:00 ~ 16:00 住民センター
★健康体操教室
- 21 (日) 【当番医】きはら内科消化器科
☎20・9015 (桂川町土師)
第39回分館対抗バレーボール大会
※要申込 (総合体育館 ☎65・5145)
9:00 ~ 町内各体育館
- 23 (火) 健康相談
13:30 ~ 14:00 総合福祉センター
★ウォーキング教室
- 24 (水) わんぱく教室 (あそび)
10:30 ~ 11:30 総合福祉センター
- 25 (木) 心配ごと相談
13:00 ~ 16:00 総合福祉センター
★健康体操教室
- 28 (日) 【当番医】石田病院
☎62・2788 (桂川町土師)
第24回桂川町民ゴルフ大会
※要申込 (総合体育館 ☎65・5145)
麻生飯塚ゴルフ倶楽部
- 29 (月) ピョピョ教室
10:30 ~ 11:30 総合福祉センター
- 30 (火) 乳児健診 (受付は対象月齢によって異なります)
総合福祉センター
ブックスタート・フォローアップブック
スタート (町立図書館主催)
乳児健診時に読み聞かせ後、絵本2冊を配布
★ウォーキング教室

7月

- 2 (木) 第38回桂川町社会を明るくする運動大会
13:00 ~ 15:40 総合福祉センター
土師保育所園庭開放 (制作遊び)
※要事前連絡 (☎65・0077)
10:00 ~ 12:00 土師保育所
★健康体操教室
- 3 (金) 吉隈保育所園庭開放 (ふれあい遊び)
※要事前連絡 (☎65・3367)
10:00 ~ 12:00 吉隈保育所
- 5 (日) 【当番医】おおつか眼科医院
☎72・2828 (飯塚市長尾)
- 6 (月) **がん検診 (胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺)**
8:30 ~ 11:00 総合福祉センター
- 7 (火) **がん検診 (胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺)**
8:30 ~ 11:00 総合福祉センター
★ウォーキング教室
- 8 (水) **がん検診 (胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺)**
8:30 ~ 11:00 総合福祉センター
- 9 (木) 心配ごと相談
13:00 ~ 16:00 総合福祉センター
★健康体操教室
- 12 (日) 【当番医】あおやぎ内科クリニック
☎72・3230 (飯塚市大分)
- 14 (火) 健康相談
13:30 ~ 14:00 総合福祉センター
★ウォーキング教室

～けいせんの花～
「コブシ (辛夷)」



撮影場所 / 弥山岳 (土師)
撮影時期 / 4月上旬

* 町長室から *

▽ヒヤツとした、あの一瞬を忘れるな!!

5月13日、夕方のこと。国道200号秋松交差点付近を帰宅中、左側車線走っていると中央車線を猛スピードで追い越した乗用車が右折のため急停車。すぐ後をトラックが同じようにスピードを出したまま突っ込んだため、追突したと思った瞬間、左に大きくハンドルを切り、私の目を塞ぎました。ビックリした私が左に急ハンドルを切ると歩道に乗り上げ、進入路のおかげで事故にはなりませんでした。

トラックはそのまま走り去り、急停車した車も何事もなかったかのように行きました。私は呆然としてしばらく動けません。そのうち、あの急停車は余りにもひどすぎると思うと腹が立ちました。無事故で「よかった」と思い直した次第です。

随分前のことですが、友人とドライブ中、緩やかなカーブの途中で小さな子が飛び出し、咄嗟にハンドルを切り急ブレーキで止まると、子どもは泣きながら家に戻って行きました。私は膝がガクガク震え、全身から力が抜けてしまったことを覚えています。

交通事故には人生を大きく狂わす怖さがあります。ルールを守り、不測の事態に対する予見力も大切な備えだと痛感させられました。

桂川町長 井上利一